

小城市都市計画マスタープラン
(案)

平成 20 年 7 月

小 城 市

小城市都市計画マスタープラン

目 次

序章 都市計画マスタープランとは

1．策定の背景と目的	1
2．役割と位置づけ	1
3．構成と計画対象	3
4．目標年次	5
5．策定までのあゆみ	5
(1) 策定体制	5
(2) 市民意向の把握	5

第1章 小城市の特性と課題

1．小城市の概要	6
(1) 位置・沿革	6
(2) 人口	7
(3) 産業	12
(4) 日常生活圏	14
(5) 土地利用	16
(6) 都市施設等	20
2．市民意向	25
(1) 現状の満足度及び今後の重要度	25
(2) 住みよいまちにするために大切なもの	27
(3) 将来の小城市のイメージ	27
3．まちづくりの課題	28
(1) 人口・産業動向の課題	28
(2) 土地利用上の課題	29
(3) 交通に関する課題	29
(4) その他全般的な課題	29

第2章 まちづくりの目標

1．まちづくりの基本理念及び将来都市像	30
2．まちづくりの基本方針	30
3．将来目標人口	34
4．将来都市構造	34
(1) 拠点地区	34
(2) 骨格となる軸・結節点	35
(3) 土地利用特性	36

第3章 全体構想

1．土地利用・拠点地区形成の方針	38
（1）土地利用類型と配置方針	39
（2）拠点地区形成の方針	40
（3）宅地開発の適正な規制・誘導の方針	42
2．交通体系の整備方針	44
（1）道路整備の方針	45
（2）公共交通施設の整備方針	46
（3）歩行者系道路の整備方針	46
3．自然的環境の保全・整備の方針	48
（1）自然的環境の保全・活用の方針	48
（2）公園・緑地の整備方針	50
4．都市環境・景観形成の方針	52
（1）都市環境形成の方針	52
（2）景観形成の方針	53
5．安全・安心なまちづくりの方針	55
（1）災害の発生抑制と災害に強いまちづくりの方針	55
（2）地域防災・防犯に関する方針	56
（3）安全・円滑な移動を可能にするまちづくりの方針	56
（4）その他安心して暮らし続けられるためのまちづくりの方針	57

第4章 都市計画マスタープランの実現に向けて

1．協働によるまちづくりの推進	58
（1）まちづくりの役割分担と相互支援	58
（2）協働のまちづくり制度の活用	59
（3）協働のまちづくりの推進	60
2．実現化の方策	61
（1）都市計画区域の変更	61
（2）都市計画の決定・変更	62
（3）法に基づく規制・誘導制度	62
（4）自主的なルールづくり	66
（5）住民と行政の協働による事業	66
3．都市計画マスタープランの管理と継続的改善	67